

適用規格					
定 格	使用温度範囲	−40℃ ~ +85℃	保存温度範囲	−25℃ ~ +75℃(梱包時)	
			適合ケーブル	ケーブル径(φ6.5)、2心	
性 能					
	項 目	試 験 方 法 (JIS C 5961)	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造及び寸法	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。	図面と合致していること。	○	○
光学的性能	挿入損失	波長1310±20nm(LED)にて、下記測定系にて測定する。 挿入損失 = $-10 \log (V_m / V_o)$	1. 0dB以下 (SM) (2箇所接続) 0. 7dB以下 (GI) (2箇所接続)	○	—
	反射減衰量	波長1310±20nm(LD)にて行う。	40 dB以上 (SM) 22 dB以上 (GI)	○	—
機械的性能	繰り返し動作	5,000回の抜き差しを行う。	① 試験後、挿入損失変動 : 0.3dB以下 ② クランプ部、コードに異常が無いこと。	○	—
	屈曲性	500gの荷重にて光軸方向に対し、90度に左右方向(180度)×10,000回試験する。		○	—
	コードクランプ強度 (軸方向引張り)	コネクタとコード間に、200Nの引張力を加える。		○	—
	耐振性	振動数 40Hz, 複振幅 2.3mm, 加速度 145m/s^2 (14.8G)、左右方向2時間、上下方向4時間試験する。(JIS E 4031 5種-B種)		○	—
	耐衝撃性	加速度 88 m/s^2 (9G), 作用時間 0.025s±25%, 正弦半波 2軸両方向各4回試験する。(JIS E 4032 2種-A種)		○	—
環境性能	耐湿性 (温湿度サイクル)	温度 −10℃~65℃, 湿度90%~96% 10サイクル(240h)試験する。	① 試験後挿入損失変動 : 0.3dB以下 ② クランプ部、コードに異常が無いこと。	○	—
	温度サイクル	温度 −40℃~75℃, 42サイクル(1サイクル=8h)試験する。		○	—
	耐熱性	温度 85℃中に240時間放置する。		○	—
	耐寒性	温度 −40℃中に240時間放置する。		○	—
	塩水噴霧	濃度5%の塩水噴霧中に、1000時間放置する。	機能を損なうようなはなはだしい腐食が無いこと。	○	—
	防水性	空気圧力 4.9kPa 放置時間 1分間 水中に放置 (IP67)	気泡の漏れが無いこと。	○	—
△の数		訂正記事	設計	検図	年月日
備考				承認	18.03.27
				検図	18.03.27
				担当	18.03.27
				製図	18.03.27
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-177477-32-00	
HRS	製品規格表		製品名	MF10B-WJ6.5CH01-0200 (32)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL709-1035-5-32	△ 1/1